

# 協働学習支援ツールの活用

小学校 第3学年

単元名「物と重さ」

結果を整理して考察する場面

活用の仕方

**【活用場面】** 結果を整理して考察する場面

- ・結果を整理する場面において、協働学習支援ツールを用いて、仲間の実験結果を確認する。
- ・自分と仲間の結果を比べながら、考察をすることで、物は形が変わっても重さは変わらないことを見いだすことができるようにする。

## 教師の指導のポイント

- 予想（仮説）を全体で確認してから、実験に取り組むようにする。
- 自分と仲間の結果を比べて考察を行うように指導することで、協働学習支援ツールを活用する必然性を生み出し、客観性を大事にすることができるようにする。